

ヒミツの福箱

箱ひとつで変わるコストの秘密

佐賀県伊万里市にあります、IMARI株式会社です。

私たちが担っているのは、様々な分野の商品を守るだけでなく、モノづくりに関わる人々が、できるだけ快適でラクになるような技術・サービスを提供すること。

近年、物価高騰や物流問題などに振り回される世の中で、どのように向き合い対応していくか、弊社では長年の経験と知識をもとに様々なコスト面を意識しながら皆様により良い商品の提供を行うことで、お互いがともに成長できるようなモノづくりに努めております。今回からはその技術とヒントをお届けしていきます。

2024

June

08

IMARI & CO.

社名 IMARI 株式会社

本社 〒848-0024

佐賀県伊万里市大川内町甲 984-3

TEL 0955-22-4185

FAX 0955-22-7040

URL <https://imari-d.com>

コスト = 企業における重要な経営指標

コスト削減には『製造原価』がポイント！

コスト削減は、利益を増加させたり、価格競争力を高めたりするために行われる企業の経営戦略の1つで、一般的には以下のような方法が検討されます。




【コスト削減案の一例】

- ・生産工程の見直し…ムダ作業の排除、工程の効率化
- ・材料の見直し…仕様変更、仕入先変更
- ・物流費の見直し…配送方法、梱包材の変更 など…

製造原価

～ 製品を製造するために直接的に必要な費用 ～

直接材料費 〔製品に直接使用 される材料費〕	直接労務費 〔製品の製造に 直接関わる人件費〕	経費 〔材料費や労務費 以外にかかる費用〕
 材料単価 使用量	 人件費 作業工数	 間接材料費 間接労務費 製造間接費

製品の仕様や作業方法により、
コストは大きく変わってきます！



※コストについての詳細は、ニュースレター「ヒミツの福箱 #7」をご覧ください。
(過去のニュースレターは当社ホームページよりご覧下さい。)

例えば・・・こんな場面に遭遇したことはないですか？



コストをかけて製造した製品が、輸送トラブルにより納品時に破損し、お客様から返品交換・修理などの依頼をされた。

新たに発生し得るコスト

- ・再製造のための材料・時間・作業者
- ・再発送のための梱包資材、運送料
- ・返品分の送料負担、荷受け・現物確認
- ・破損品等の廃棄費用 など・・・

『製品形状に合わせた仕様で返品率がほぼ0(ゼロ)に！！』

【事例①:福岡県/高級家具製造メーカー】



《お客様の声》

これまでの梱包箱では輸送中の破損による返品率が多く困っていましたが、仕様内容を大幅に改良した結果、箱にかかる費用は高くなったものの、破損・返品交換の数がとても少なくなり、全体のコストはかなり改善されてとても感動しました。

オーダーメイドの箱で生まれるメリット

- ・梱包作業の効率性
- ・運送費の適正化
- ・製品破損のリスク低減



など...

コストパフォーマンスの向上

工場あるある事例『製品入れ替え』の巻



もう少し効率良いやり方ないのか!?



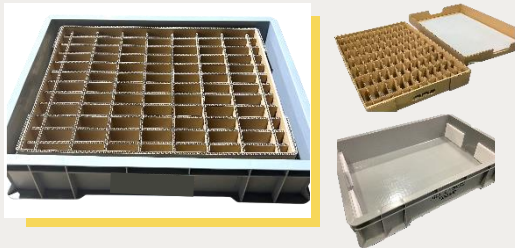
リターン性(再使用するために返却・回収する)を求められ、入荷した部品や製品を別の箱へ移し替える時ってないですか？

こんなとき、まさか部品そのものを1つ1つ直接、移し替えたりしていませんか？
個数が多ければ多いほど、手間と時間もかかることは承知のとおり!!



ちょっとしたアイデアで、手間を削減できる!!

段ボール箱ごと取り出せる仕様に!



【お客様事例:長崎県/半導体部品製造業】

《お客様の声》

プラスチックコンテナの中に、蓋付き段ボール箱を入れることで、段ボール箱ごと取り出せることができ、コンテナもすぐに返却することが可能に!!

以前と比べると社内物流用の箱から納品用の1Way箱に移す作業がなくなったので、**梱包作業時の工数削減、手扱いによる落下等のリスクが少なくなりました!**

上司からの評価も非常に良いです!!



ムダな工程が1つ削減!

移し替え作業で発生する作業コストはどれくらい? ある作業で計算してみました!

実験作業: 段ボールパット 1,200枚 梱包作業

今回は5人で作業を行った場合を想定して作業時間を計測しました。



① 製品入荷



上フタが無い箱で、外注先より製品が入荷

② 製品取り出し



入荷した箱から、1束ずつ製品を取り出す
(※100枚/箱×12箱=1,200枚)

③ 数量確認



取り出した製品に対して、数量確認・検品する

④ 出荷箱に移し替え



納品用の段ボール箱へ移し替える

**全工程で
約1時間**

(例) 1分あたりの人件費を30円とした場合・・・

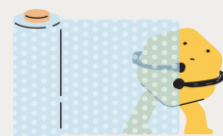
**60分 × ¥30 × 5人
= ¥9,000 / 1回作業**

これを1日に4回(計4,800枚)、20日稼働/月とした場合・・・

¥9,000 × 4回 = ¥36,000/日
約72万円/月の製造コストが発生!!

いつも行なっている作業が当たり前に感じていませんか?
このように作業コストを計算してみると、コスト意識が芽生えます。

この機会に、仕様・方法をぜひ振り返ってみませんか?



製品のご依頼、梱包箱の相談等はこちらから。

☎ : 0955-22-4185

WEBサイトからのお問い合わせも随時受け付けております。

次号(#9)は【8月】発行予定です。

次号でも、**コスト削減事例**を中心にお届けします。

過去のニュースレターはこちらから

